

平成29年1月16日

踏切と～まれ！ 『厳寒季の踏切事故防止キャンペーン』を行います！

JR北海道では、1月21日から1月30日まで、凍結路面でのスリップ等による踏切事故の防止を図るため、「厳寒季の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

昨年度JR北海道では9件の踏切事故が発生しており、そのうち7件が12月からの冬期間に発生しています。

本年度は1件の踏切事故が発生しています。しかし、事故が多くなる12月からの冬期間での踏切事故は、幸いにも発生しておりません。

踏切事故は一度発生すると列車運休などの大きな輸送障害となるばかりでなく悲惨な死傷事故にもつながります。

これから本格的な厳寒季を迎えるにあたり、道路はますます滑りやすい状態になることが想定されます。そこで「厳寒季の踏切事故防止キャンペーン」では、社員及び交通関係協力団体による踏切・駅頭での啓発活動などを通して「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」「早めのブレーキとスピードダウン」など、踏切での安全通行をドライバーに呼びかけます。



踏切事故防止キャンペーンの様子

■実施期間

平成29年1月21日（土）から1月30日（月）までの10日間

■実施内容

◎踏切における安全通行の呼びかけ

- ・ ラジオCMの放送
- ・ 列車内ポスター掲出による呼びかけ
- ・ 踏切等でのパンフレット、ポケットティッシュ配布
- ・ 主要駅、列車内での業務用放送での呼びかけ
- ・ 特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
- ・ 関係機関・企業及び各団体等への呼びかけ
- ・ 札幌駅コンコースでのパネル展による踏切事故防止の呼びかけ

<本年度冬期（12月以降）に発生した踏切事故>

1月15日現在での踏切事故は、発生しておりませんが、1月12日 17時16分頃、函館線 蘭島～余市間の線路内で、列車が踏切から誤って線路内に進入していた自動車と衝突する事故が発生しております。

踏切における安全通行の呼びかけ実施

各地区において踏切事故防止の呼びかけを行います。このときは、ノボリを掲出し、各地区のJR社員が踏切事故防止キャンペーン用ポケットティッシュやリーフレットを配布し、JRご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼びかけていきます。また、一部の踏切における呼びかけにつきましては北海道運輸局をはじめ、交通関係協力団体等の方々にもご協力いただき実施する予定となっております。

実施箇所一覧

実施地区	日 時		線 名	場 所	
本社直轄	1月23日(月)	10:00	室蘭線	社台～錦岡	覚生通り踏切
		11:00	函館線	江別構内	広島街道踏切
	1月24日(火)	11:00	千歳線	長都構内	東6線踏切
		11:00	室蘭線	稀府～黄金	岩田前通り踏切
	1月25日(水)	10:00	函館線	岩見沢～峰延	旧国道踏切
	1月26日(木)	10:00	函館線	発寒～発寒中央	発寒小学校踏切
	1月27日(金)	10:30	函館線	桑園駅	駅前(西口・東口)
		13:45	函館線	塩谷～小樽	稲荷踏切
釧路支社	1月25日(水)	10:30	根室線	釧路構内	木工場踏切
	1月26日(木)	9:00	根室線	帯広駅	駅コンコース
旭川支社	1月23日(月)	10:00	石北線	西北見～北見	西7号線踏切
		10:15	函館線	旭川駅	駅コンコース
	1月25日(水)	9:00	宗谷線	南稚内構内	弁天道路踏切
函館支社	1月25日(水)	10:30	函館線	函館駅	駅前広場・コンコース
		13:30	函館線	函館～五稜郭	第二亀田道路踏切

※当日の天候、移動時間等により予定を変更する場合があります。